

『温泉学入門 ―温泉への誘い―』

編集：日本温泉科学会

出版社：コロナ社

出版年月：平成 17（2005）年 5 月 11 日

体裁：B6 版 140 頁

ISBN：978-4-339-07701-8

価格：1200 円＋税

医学・生物学・地学・化学の専門家たちがそれぞれの立場から温泉を探求し、これからの温泉のあり方を考える、温泉科学入門書です。本書は 5 名の執筆者によりますが、内容は温泉科学全般にわたっています。

1. 温泉とはなにかでは、1) 温泉の定義、2) 温泉の不思議と仕組み、2. 温泉をとりまく自然を見つめるでは、3) 温泉がつくり出す自然景観、4) 温泉華と湯の華、5) 熱水鉱床の鉱物、6) 温泉にすむ生物、3. 温泉の湯を見つめるでは、7) 温泉の分類、8) 療養泉の泉質分類、9) 「温泉揭示」を読み解く 10) 温泉の湯のパワー、4. 温泉の発見伝説と現代の温泉開発では、11) 温泉の発見にまつわる伝説、12) 現代の温泉開発、13) 温泉開発と環境問題、5. 温泉と健康では、14) からだに対する温泉の影響、15) さまざまな温泉療養、16) 泉質と効能、17) 国民保養温泉地、6. 温泉の利用では、18) 温泉水や湯の華を使った商品、19) 温泉のさまざまな利用、20) 温泉水の再利用と衛生問題、7. 日本の温泉と温泉文化では、21) わが国の温泉の分布と特性、22) 温泉の歴史と文化、23) 湯治場、24) 共同浴場、8. 世界の温泉と温泉文化では、25) 世界の温泉の分布と特性、26) 温泉の歴史と文化、となっています。本書はわが国の温泉に関心のある国民にとっては、温泉のよりよい理解と正しい温泉利用のために大変有用な一冊です。

